

# 「(仮称)アートセンター」について

平成24年(2012年)7月 市民文化課調整担当

## 1 アートセンターとは

### (1) 芸術文化基本計画から

アートセンターは、文化芸術活動による成果が次々と生み出され、都市の発展に結びつくように、札幌市の文化芸術をより一層推進するための創造活動拠点である

### (2) 検討委員会提言から

アートのもつ創造性をまちづくりに活かし、札幌をアートの香りのするまちとし、誇りを持って世界に発信できるまちとするために、文化芸術活動に関するマネジメント機能、人材創出機能、サポート機能、政策研究機能を持つ。

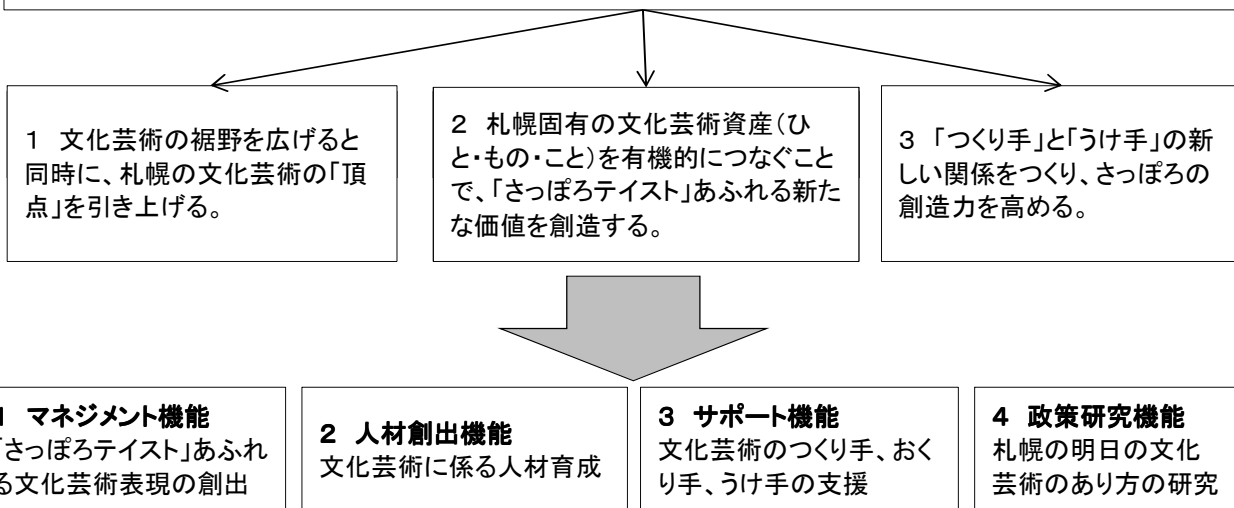
## 2 「(仮称)アートセンター検討委員会」での検討

平成21年4月に、芸術家、学識経験者など5人の外部委員による委員会を設置し、2年間にわたり検討を進めた。平成23年3月に、検討結果を提言書にまとめ、札幌市に提出された。

## 3 検討委員会提言概要

### (1) アートセンターの目指すもの：目標→3つの役割→4つの機能

アートの持つ創造性をまちづくりに活かし、札幌をアートの香りのするまちとし、誇りを持って世界に発信できるまちとする。



### (2) 4つの機能と想定事業

4つの機能	内容	想定事業
マネジメント機能 「さっぽろテイスト」あふれる文化芸術表現の創出	① 協働のマネジメント  多様なジャンルの協働によって、「さっぽろテイスト」にあふれる優れた文化芸術表現の発信	① 札幌ビエンナーレ(国際総合芸術祭)の開催支援 <b>企画・運営</b>
	② 資源活用のマネジメント 文化芸術の人的、環境的資源をコーディネート、市民交流複合施設、市民ホール、地下歩行空間など各々の場のアイデンティティを活かした創造活動の展開	① 既存文化施設の連携事業の推進、森、kitara等を連携、共通テーマで同時多発イベント ② 市内の環境を活用した発表の場づくりの推進

	<p>③ 広域連携のマネジメント 札幌周辺、道内各地のアートへの取組みを相互に連携、より有機的に広域展開</p> <p>④ 創造都市展開のマネジメント 創造活動センターと連携 文化芸術と、産業、観光、教育、福祉、環境などの様々な施策との融合をめざした札幌の文化芸術の幅を広げる戦略づくり</p>	<p>① アートツーリズムの活性化と情報発信、ネットワーク形成</p>
<p>人材創出機能 文化芸術に係る人材育成</p>	<p>マネジメント力のある人材創出 市民交流複合施設、市民ホール、地下歩行空間、民間文化施設など様々な場を活用しながら文化芸術活動をプロデュースできる人材の育成</p>	<p>① 「アート・アカデミー」の運営 文化芸術創造活動のプロデュースやマネジメントを志す人々を対象。アートマネジメントの知識や構想力を多様なジャンルの実践者、専門家から学ぶ「場」をつくる。</p> <p>② 「アートマネジメント・アワード」の創設 優れた文化芸術表現の企画運営に対して顕彰する賞を創設</p>
<p>サポート機能 芸術のつくり手、おくり手、うけ手の支援</p>	<p>① コンサルティング・サポート 優れたアート活動をめざす人々を対象に、企画立案からファンドレイジング、運営まで相談・コンサルティングを行う「場」づくりや、札幌の様々なアート活動を市民や来街者に情報発信する「場」づくりをめざす。</p> <p>② 経済的サポート 「札幌市文化芸術振興助成金」などを活用した、戦略性を明確にした創造活動に対する経済的支援をめざす。また、アート活動を市民、企業が支援する仕組み作りに取り組む。</p> <p>③ ネットワーク形成サポート 音楽、美術、舞台芸術など多様なジャンルにおける、自立した運動体としてのアートボランティアネットワーク形成をつうじ、市民レベルで「うけ手」の育成から、「おくり手」の役割を担える体制づくりをめざす。</p>	<p>① アートコンサルティングの運営 企画立案からファンドレイジング、運営まで専門性の高い相談・コンサルティング</p> <p>② アートソムリエの運営 市民ボランティアを育成、一般の市民や来街者を対象に、文化芸術活動に係る様々な情報を提供</p> <p>③ アートマップ・プロジェクト 文化芸術拠点とそこで行われている活動に係る様々な情報を様々な媒体で提供。</p> <p>① 戦略性を明確にした助成システムの構築 札幌市の助成金制度を幅広く洗い出し、目指すべき文化芸術策に基づき重点配分</p> <p>② アートメセナカード等の募金システムの構築 文化芸術関連の施設共通のアートメセナカード等の募金システムを構築し、市民が支える文化芸術活動を経済面から支援。</p> <p>③ 企業とのマッチングシステムの構築 文化芸術による創造性を求める企業と、優れたアーティスト、デザイナー等をマッチングし、文化芸術活動を経済面から支援。</p> <p>① アートサロン活動の支援 市民とアーティストを結びアートに興味を持つ市民を育てる。夜学サロンの開催も支援。</p> <p>② アウトリーチ事業の支援 市民(社会人)、企業向けのアウトリーチ事業を支援</p> <p>③ アートワークショップの開催支援 子供たちの学びの場としてのアートワークショップの開催支援</p> <p>④ (仮称)アートボランティア協議会の立上げ支援 PMF、市民オペラなど多様なジャンルにおける自立した運動体としてのアートボランティアの多層的ネットワークを構築。</p>

<p>政策研究機能</p> <p>札幌の明日の文化芸術のあり方の研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中長期的な視点に立った戦略的なアート政策の企画・立案に資するため、札幌をはじめとした日本国内外の状況等について分析を進める。</li> <li>○ 評価にあたっては、集客数等の数値的な評価だけではなく、地域社会がどれだけ豊かになったのか、事業に参加した人がどれくらい満足したのか、等の「公共的、社会的価値」に力点を置くことが重要。</li> <li>○ 「行った事業のミッションとの関連性」、「事業の役割」、「事業の完成度や斬新性」、継続事業については、「事業内容の成長性」等のように数値では表せない価値の評価が求められている。</li> <li>○ 過去に学ぶことも大切</li> </ul>	<p><b>① 文化芸術活動等の現状把握</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 札幌における文化芸術活動等の実態調査</li> <li>○ 国内、国外の先進事例等の調査</li> </ul> <p><b>② 事業の評価及び効果に関する研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総合的事業評価指標の構築</li> <li>○ 政策の効果についての測定・分析</li> </ul> <p>文化芸術政策の効果について、測定手法を整備。政策効果について測定・分析を行い公表</p> <p><b>③ 市民意向の反映</b></p> <p>アートセンター事業に対する市民ニーズ、認知度、満足度、意見等を把握するための市民アンケート</p> <p><b>④ アートアーカイブの構築</b></p>
--	--	--